

障害福祉サービス等の見込み量について

(第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画)

居住系サービス

施設入所支援

療養介護

共同生活援助

自立生活援助

短期入所

※1 調布市が支給決定の実施主体となっている利用者を対象としています。

※2 各サービスにおける実績及び見込み量は、利用時間数及び利用日数については各年度の全ての利用者の利用量の年間合計の数値を、利用人数については年間の実利用者数を記載しています。

※3 令和8年度の実績は、令和8年7月請求分（令和8年3月提供分から6月提供分までの4か月間）までの実績をもとに推計（ $\times 4/12$ で一年間分に換算）したものです。今後も実績の集計に伴い修正を行っていきます。

※4 「成果目標」については、国の基本指針（平成18年厚生労働省告示第395号「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」）に沿って項目を定めています。

令和7年度調布市民福祉ニーズ調査結果 ※抜粋

(問) 今後、どのように生活したいですか。(1つに○)

(18歳以上：問11 18歳未満：問19)

種別	家族と一緒に生活する	ひとり暮らし、配偶者と生活する	グループホームで生活する	入所施設で生活する	わからない
身体障害(65歳以上)	21.6%	<u>50.5%</u>	0.0%	6.3%	12.6%
身体障害(64歳以下)	29.4%	<u>46.6%</u>	3.8%	2.9%	11.3%
知的障害	<u>43.3%</u>	17.9%	<u>16.3%</u>	3.8%	13.8%
精神障害	25.8%	<u>47.4%</u>	4.1%	2.0%	14.8%
難病	24.7%	<u>52.6%</u>	0.3%	5.2%	13.5%
児童(18歳未満)	11.4%	<u>48.1%</u>	<u>14.6%</u>	3.8%	14.6%

(問) 主に介助や支援をしている人の年齢を教えてください。

(18歳以上：問40)

種別	最も多い回答	2番目に多い回答
身体障害(65歳以上)	50代(21.1%)	60代(20.6%)
身体障害(64歳以下)	70代(26.6%)	80代(15.1%)
知的障害	50代(29.7%)	60代(22.5%)
精神障害	50代(17.9%)	60代(13.5%)
難病	いない(23.7%)	70代(15.1%)

第7期計画期間の振り返りと課題

サービス種別	単位	第7期障害福祉計画			
		区分	R6 年度 (2024 年度)	R7 年度 (2025 年度)	R8 年度(推計) (2026 年度)
施設入所支援	実利用者数 (人)	計画	140	139	138
		実績 (計画比)	139 (99.2%)	138 (99.2%)	130 (94.2%)
療養介護	実利用者数 (人)	計画	20	20	20
		実績 (計画比)	20 (100.0%)	21 (105.0%)	20 (100.0%)
共同生活援助 (グループホーム)	実利用者数 (人)	計画	363	375	397
		実績 (計画比)	383 (105.5%)	430 (114.6%)	450 (113.3%)
自立生活援助	実利用者数 (人)	計画	10	20	30
		実績 (計画比)	7 (70.0%)	5 (25.0%)	5 (16.6%)
短期入所 (ショートステイ)	延べ利用日 数(日)	計画	9,450	9,600	11,250
		実績 (計画比)	10,711 (113.3%)	11,501 (119.8%)	11,745 (104.4%)
	実利用者数 (人)	計画	160	165	180
		実績 (計画比)	177 (110.6%)	178 (107.8%)	180 (100.0%)

- 施設入所者は減少していますが、地域移行は計画値には達しておらず(7ページ参照)、高齢になった利用者の入院、死亡等による減少の割合が大きくなっています。
- 共同生活援助の利用実績は計画値以上の増加となっています。市内の共同生活援助の事業所数も増加傾向にあります。一方で、強度行動障害のある利用者に対応可能なグループホームが不足しています。
- 三鷹市及び府中市とともに調布基地跡地への新たな施設整備を進め、令和8年4月に「ケアコミュニティみちふの森」(短期入所。重症心身障害者対象)及び「知的障害者施設ハートポートこもれび」(短期入所。知的障害者対象)が開設しました。これにより、市内の短期入所の満床傾向は一定程度改善されています。

【参考資料】障害別の利用状況（令和7年度実績）

サービス種別	単位	R7 年度					
		サービス提供実績					
		（全体）	身体	知的	精神	難病	児童
施設入所支援	人	138	55	128	4	0	-
療養介護	人	21	21	16	0	0	-
共同生活援助	人	430	60	272	169	1	-
自立生活援助	人	5	0	0	5	0	-
短期入所	日	11,501	1,736	9,700	2,734	0	263
	人	178	30	121	35	0	22

※1 重複障害者はそれぞれにカウントしており、各障害種別の合計値は全体と一致しません。

※2 「身体」「知的」「精神」「難病」は18歳以上のみ。18歳未満はすべて「児童」に分類しています。

サービス提供体制の状況

(1) 事業所数（令和8年6月時点）

サービス種別	調布市	(参考)		
		府中市	三鷹市	東京都全域
施設入所支援	2 か所	1 か所	1 か所	94 か所
療養介護	0 か所	1 か所	0 か所	13 か所
共同生活援助	62 か所	59 か所	47 か所	3,155 か所
自立生活援助	1 か所	0 か所	3 か所	81 か所
短期入所	9 か所	8 か所	4 か所	417 か所

(2) 新規事業所の開設状況 ※現行計画期間（令和6年度以降）

開設時期	サービス種別（定員）	主たる対象者
令和6年6月	共同生活援助（4）	知的障害者、精神障害者
令和6年6月	共同生活援助（5）	精神障害者
令和7年5月	共同生活援助（3）	知的障害者、精神障害者
令和7年5月	共同生活援助（3）	知的障害者、精神障害者
令和7年6月	共同生活援助（2）	知的障害者、精神障害者
令和7年6月	共同生活援助（7）	知的障害者、精神障害者
令和7年7月	共同生活援助（5）	精神障害者
令和7年7月	共同生活援助（5）	精神障害者
令和8年3月	共同生活援助（10）	知的障害者
令和8年4月	短期入所(6)	重症心身障害者
令和8年4月	短期入所(9)	知的障害者

第8期計画におけるサービス見込み

【サービス見込み量の考え方（案）】

- 入所施設や精神科病院への入院等からグループホームへの地域移行を進めるため、また、障害者が住み慣れた地域で生活し続けられるように、グループホームの利用拡大が今後も必要です。一方で、量的拡大以上に重度障害者、強度行動障害者などのニーズに対応できるグループホームの整備が重要です。
- 施設入所支援については、現在の利用者数（130人。令和7年度末時点）を基礎に、減少を見込みます。
- 短期入所は、令和8年4月の新規事業所の開設による増加を見込みます。

サービス種別	単位	第7期実績		第8期障害福祉計画(案)		
		R7年度	R8年度 (推計)	R9年度 (2027年度)	R10年度 (2028年度)	R11年度 (2029年度)
施設入所支援	延べ利用人数 (人)	138	130	※今後の議論を踏まえ、第4回委員会において提示予定		
療養介護	延べ利用人数 (人)	21	20			
共同生活援助	延べ利用人数 (人)	430	450			
自立生活援助	延べ利用人数 (人)	5	5			
短期入所	延べ利用日数 (日)	11,501	11,745			
	実利用者数 (人)	178	180			

【提供体制確保のための方策】

※今後の議論を踏まえ、第4回委員会において提示予定

成果目標（福祉施設の入所者の地域生活への移行）

(1) 第7期計画期間の振り返り

第7期計画における国の基本指針に基づき、「福祉施設の入所者の地域生活への移行」に係る成果目標を以下のとおり定め、取り組んでいます。

【目標1】施設入所者の地域生活への移行

令和4年度末時点の施設入所者数		138人
上記のうち、 令和8(2026)年度末までの地域移行者数	目標値	5人(3.6%)
	実績	3人(R7年度末)

【目標2】施設入所者数の削減

令和4年度末時点の施設入所者数		138人
令和8(2026)年度末時点の施設入所者数	目標値	138人(±0人)
	実績	130人(▲8人) (R7年度末)

(内訳) 新規入所者 13人

退所者 21人(地域移行3人、死亡12人、入院ほか6人)

- いずれの項目も目標値に近い、又は目標値と同水準となっています。引き続き、令和8年度における目標値の達成に取り組めます。

(2) 第8期計画における成果目標

【目標1】施設入所者の地域生活への移行

○ 国の基本指針

令和7年度末の施設入所者の6%以上が令和11年度末までに地域生活へ移行

○ 調布市の考え方

過去の実績及び現在の入所者の実情から、第7期に引き続き国の基本指針とは異なる

独自の目標を設定することとします。地域移行者数は、第Ⅰ期から第Ⅶ期まで各期間5人を目標としており、第Ⅷ期においても同様の目標とします。

令和7年度末時点の施設入所者数		130人
上記のうち、令和11(2029)年度末までの地域移行者数	目標値	5人(3.8%)

【目標2】施設入所者数の削減

○ 国の基本指針

施設入所者数を、令和7年度末から5%以上削減

○ 調布市の考え方

目標Ⅰの地域移行者数分の削減を目標値として定めます。

令和7年度末時点の施設入所者数		130人
令和11(2029)年度末時点の施設入所者数	目標値	125人 (▲5人/3.8%)